

【防災備蓄品】仕分けボランティア&3年生へ配布



涌高
ふれあい隊
防災チーム

学校の防災備蓄品は…
宮城県のお金と保護者が
納入したお金で買った、
生徒の皆さんのための備
蓄品です。

1月28日(金)に防災備蓄品の仕分けボランティアを行い、19名の生徒が参加しました。あっという間に終わってしまったので参加したくてもできなかった人もいましたね。ぜひ次の機会をお願いします。

今回は五目ご飯とクッキーで、賞味期限が迫っていることから、後日3年生に配布しました。いずれも長期保存が可能で、ご飯はお湯または水でできあがるもの、クッキーは手軽にエネルギーチャージができるものです。もちろんちゃんとしたご飯やお菓子と比べれば味は劣るかも知れませんが、非常時には人の命を救うことになります。

参加してくれた皆さん

佐藤琥太郎さん 松野未空さん 丸谷姫空さん 遠藤琉希さん
西條杏星さん 高橋礼さん 千葉音寧さん 松田実久さん
大川茂道さん 浅野菜々さん 阿部有紀乃さん 浅野萌々さん
大野夏芽さん 岡崎志歩さん 金澤希佳さん 佐竹理沙さん
鈴木麻衣さん 鈴木結依さん 鈴木瑤那さん

1 学年 総合的な探究の時間

“1日前プロジェクト ～24時間後の地震に備えて～”

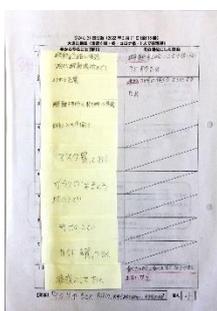


2月10日(木)に1学年の総合的な探究の時間で、「24時間後に大地震が起こるとしたら、今から何をするか」を考える“1日前プロジェクト”を行いました。「家族分の食料を準備する」や「家族との連絡方法を決めておく」など、「今からやること」を1人10個付箋に書き出し、優先順位を考えました。

今回は24時間後という条件でしたが、地震はいつ起こるか分かりません。災害が起きたらどうするか、ぜひ家庭で話し合ってみてください。

<生徒のコメント> (防災学習振り返りシートより一部抜粋)

- ・今からやることの優先順位を決めるのが意外と難しかった。
- ・人それぞれ優先順位が異なり面白かった。
- ・水や食料など自分の命に関わることの優先順位が高いと思った。
- ・トップ10を書き出してみると、意外と実践していない事が多いことに気づいた。



兵庫県・三重県・むつ市合同研修会

1月9日(日)に兵庫県立舞子高等学校環境防災科をはじめ、兵庫県・三重県・青森県むつ市の10校が宮城県で防災研修会を行いました。本校から2名がその一部のワークショップに参加しました。

避難所運営班(佐々木さん参加)や地域医療班(千葉さん参加)など8班に分かれ、実際に東日本大震災を経験した助言者の方の話を聴きました。その上で、スマホで調べたり班内で意見交換したりして課題点・解決策をまとめました。



<参加した2人の感想>

●佐々木悠貴さん

課題を見つけて解決策まで考えられるような人材になりたいと思ったし、これからもっと防災のことを考えていきたいと思いました。

●千葉桃郁さん

災害にあった時にどのような対応をしているか全然分かっていなかったけど、色々な役割があり、その一つひとつすべてが被災者のことをとても大切に考えていることが分かった。

東日本大震災メモリアル day2021

1月22日(土)に多賀城高校が主催の防災学習オンライン交流が行われ、3名が参加しました。1都1道7県から全15校が参加しました。基調講演や実践研究発表を聴講し、佐々木悠貴さんが1分間スピーチで本校の取組を発表しました。実践研究発表では、千葉県立館山総合高校、兵庫県立舞子高校、多賀城高校の取組を聴講しました。



<参加した3人の感想>

●佐々木悠貴さん

地域の方と防災の授業をすることは、生徒と地域の方々の防災意識の向上につながると思いました。

●遠藤凧さん

各学校が、具体的な策を実行して、地域の人たちと協力しながら貢献しているのが印象深かったです。

●畑山智惺さん

今回の東日本大震災メモリアル dayに参加して、これからの防災のことをもう少し考え直そうと思った。

美術部「第37回防災ポスターコンクール」



↑金澤さん(3年生)作



↑斑目さん(1年生)作

金澤さん「入選」受賞!

内閣府が「第37回防災ポスターコンクール」に美術部の金澤杏さん、斑目春菜さんが出品し、金澤さんの作品が「入選」しました。金澤さんのポスター作品は避難指示の周知について分かりやすく構成した作品です。惜しくも受賞を逃した斑目さんも防災非常カバンをテーマにした素敵な作品です。

学校防災だより

浦高のHPでも見られます。

浦谷高校 学校だより

